

平成24年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	国民保護法特殊標章の整備		担当部局	警備局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度～平成28年度(予定)		担当課室	警備企画課		警備企画課長 永井 達也		
会計区分	一般会計		施策名	5 国の公安の維持				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律		関係する計画、 通知等	国家公安委員会・警察庁国民保護計画第2章第2節の9、15				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律(平成16年法律第112号。以下「国民保護法」という。)の規定に基づき、特殊標章、身分証明書及び交通規制用標示を整備することで、武力攻撃事態等において、警察職員が、文民保護の任務を遂行する要員として識別され、迅速かつ確に国民保護措置等を実施することを可能とする。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	国民保護法第158条第2項等の規定に基づき、武力攻撃事態等において、警察職員が文民保護の任務を遂行する要員として識別されるために必要な特殊標章及び身分証明書を整備するとともに、同法第155条等の規定に基づき、主要幹線道路等を緊急交通路として確保するために必要な交通規制用標示を整備するものである。(平成19年より10か年計画で実施)。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	19	19	8	7	6	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	19	19	8	7	6	
	執行額	17	15	7				
執行率(%)	89%	79%	88%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (28年度)
	(成果目標) 武力攻撃事態等における適切な警察活動の実施 (成果指標) 特殊標章等の整備数の累計	成果実績	個	311,054	416,335	468,954	733,180	
		達成度	%	42%	57%	64%		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	特殊標章等の整備数		活動実績 (当初見込み)	個	104,657	105,281 (105,281)	52,619 (52,619)	- (52,853)
単位当たり コスト	6,738千円/年		算出根拠	年間執行額				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	物品購入費	7	6					
	計	7	6					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国民保護法に基づき、国が実施すべき事業であり、かつ優先度が高い事業である。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・費目・用途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	競争性の確保のため、一般競争入札を実施している。また、毎年度、実績単価の反映及び整備数の見直しを図っており、今後も実施する。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	国民保護法に基づき、資機材を10か年計画で整備しているものであり、着実に達成度は向上している。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>1 支出先・用途の把握水準・状況 本事業は警察庁において一括調達しているため、支出先・用途については把握している。</p> <p>2 見直しの余地 武力攻撃事態等において、警察職員が、文民保護の任務を遂行する要員として識別され、迅速かつ的確に国民保護措置等を実施することを可能とする資機材として10か年計画で整備しているものであり、整備完了まで引き続き実施する必要がある。 また、毎年度、実績単価の反映及び整備数の見直しを図っており、今後も実施する。</p>		
	<p align="center">予算監視・効率化チームの所見</p>		
一部改善	<p>1 支出先・用途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 平成25年度予算の概算要求を行う場合には、実績単価の反映を実施し、予算額の減額に努めること。</p> <p>3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>		
	<p align="center">上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</p>		
縮減	<p>平成25年度予算の概算要求に当たって、実績単価の反映を実施し、要求額の削減を図った。(削減額:1百万円)</p>		
<p align="center">補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p>			
特になし			
<p align="center">関連する過去のレビューシートの事業番号</p>			
平成22年行政事業レビュー	当初6-1	平成23年行政事業レビュー	33

警察庁
7百万円

〔
特殊標章等の購入
〕



<物品購入費>
【一般競争入札】

A. 民間会社(2者)
7百万円

〔
特殊標章等の製造
〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.中央テキスタイル(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	特殊標章等の購入	4			
計		4	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

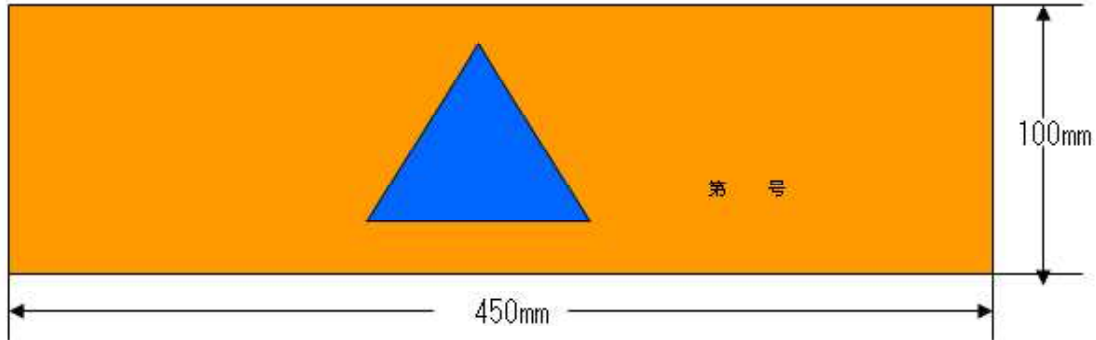
A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中央テキスタイル(株)	特殊標章等の購入	4	3	
2	(株)スリーライク	特殊標章等の購入	2	3	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					



国民保護法特殊標章の整備

特殊標章

(腕章)



身分証明書

	
身分証明書 IDENTITY CARD	
国民保護措置に係る職務等を行う者用 for civil defence personnel	
氏名/Name _____	
生年月日/Date of birth _____	
この証明書の所持者は、次の資格において、1949年8月12日のジュネーブ諸条約及び1949年8月12日のジュネーブ諸条約の国際的な武力紛争の犠牲者の保護に関する追加議定書（議定書）によって保護される。 The holder of this card is protected by the Geneva Conventions of 12 August 1949 and by the Protocol Additional to the Geneva Conventions of 12 August 1949, and relating to the Protection of Victims of International Armed Conflicts (Protocol I) in his capacity as _____	
交付年月日/Date of issue _____	証明書番号/No. of card _____
交付権者の署名/Signature of issuing authority _____	
有効期間の満了日/Date of expiry _____	

交通規制用標示

